



「荒川クリーンアップ作戦」を実施しました



去る7月11日に、f a nメンバーによる「荒川クリーンアップ作戦」を実施しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、12名の参加を得て約1時間半にわたり、荒川橋一日の倉橋間の兩岸を清掃しました。

このところ「平成の大改修」が実施されて、工事現場の方たちも日常的に清掃をして下さっています。しかし、それでもかなりのゴミが捨てられていました。また、工事現場の人も気がつかないうちに生活ゴミが投棄されている場所もあり、マナーの悪さに嘆息しました。

缶ジュースの空き缶なども、あいかわらず多く捨てられていました。これらはリサイクルできる資源ゴミであるにもかかわらず、時間が経つと泥が詰まってしまう、回収しても再利用は困難になります。清掃活動を通して、「ゴミのポイ捨て」が環境に与える悪影響を実感することができました。

荒川の美しい環境を守ることはf a nの設立以来の重要なテーマです。f a nはこれからも清掃活動などを通じて荒川の環境を守っていきます。